

意見公募によって提出いただいた意見及び反映結果

施策案の名称	第五次取手市情報化計画		
意見募集期間	令和5年 4月 1日から 令和5年 4月 30日まで		
意見提出者数	2人		
提出意見数	2件		
意見項目数	5件		
意見提出の内訳	直接窓口へ持参	0人	0件
	郵送	0人	0件
	ファクス	0人	0件
	電子メール	2人	2件
意見の反映結果	A 案に反映させたもの(反映・修正箇所がわかるものを添付)		1件
	B 意見の趣旨が既に案に盛り込まれているもの		1件
	C 今後の取り組みにおいて参考にするもの		2件
	D 案に反映できないもの		1件
	E その他(感想・賛否のみなど)		0件
匿名等による意見提出者数	0人		

※意見公募は政策等の賛否を問うものではありません。有用な意見を政策等に反映させるため、意見の内容に着目し、これを考慮した市(実施機関)の考え方を掲載しています

※類似の意見に対しては、まとめて市(実施機関)の考え方を掲載したものがある場合は、意見項目数と一致しません

※詳細は別紙のとおり

提出された意見と市の考え方

番号	該当ページ	意見	市（実施機関）の考え方	反映区分
1	P88	<p>情報化計画に従ってICT化が進んでいくと、プログラム上のバグや不正侵入を検知したことによるシステム停止、停電等によるシステムダウンなどが及ぼす影響も大きくなっていくように思われます。</p> <p>特に市民サービスの窓口では事務が継続できるよう手順を明確化しておくことが必要だと思いますが、平時におけるダウン対策はBCPやセキュリティポリシーの中に示されているのでしょうか？</p>	<p>別途策定している「取手市ICT部門の業務継続計画」において示されております。</p>	B
2	資8 用語解説 タ行	<p>トラヒックは業界用語として使われていますが、もとの言語がTrafficなことから、エンジニアでもトラフィックと表現する者もいます。「トラフィックとも言う」と付記してはいかがでしょうか。</p>	<p>ご意見のとおり、用語解説へ反映いたします。</p>	A
3	P86	<p>非営利民間団体との連携。</p> <p>具体的には「誰一人取り残されないデジタル社会実現のためのアクションチーム（仮称）」を官民共同で設置します。通り一遍のスマートフォン講習では特に高齢の方の操作方法習得は困難です。そしてスマートフォンの基本的操作方法に加えてZOOM等のオンライン会議ツールをも使えることにより、真の情報格差の解消や情報リテラシーの向上に繋がります。</p> <p>アクションチームでは、官民の役割分担や協働について協議します。その結果、例えば基礎的なスマートフォン講習を行政主導で実施し、そのフォローアップとさらに次の段階への講習及びオンライン交流機会の創出を民間団体が行政の支援を受けながら担うという官民連携により、真に実効性あるデジタル社会を目指すことを計画</p>	<p>市民へのデジタル支援体制の充実の個別施策のひとつであるスマートフォン教室によるデジタル活用支援の具体的な実施形態について、今回いただいたご意見を参考に民間団体や民間企業との連携を含め、検討を進めてまいります。</p>	C

		に盛込んでいただきたくご提案します。		
4	P87	公共施設における公衆フリーWi-Fiスポットの拡充はすでに一部公民館等で進みつつありますが、取手市福祉交流センターへの早期の設置をお願いします。	取手市福祉交流センターの運営は、社会福祉法人 取手市社会福祉協議会が行っております。 ご意見の趣旨につきましては、取手市社会福祉協議会にお伝えさせていただきます。	D
5	P87	自治会館等の民間施設で随時オンラインを使った講習や交流ができるように、ポケットWi-Fiの市役所での備え置きと無償貸与を計画に盛込んでいただきたいと思います。	ご意見のとおり、モバイルWi-Fiルーターを活用することによりインターネット環境が敷設されていない自治会館等の民間施設においても、オンライン講習等の機会創出が期待される所です。 配慮すべきセキュリティ面や費用対効果等の課題を整理しながら検討を進めてまいります。	C

※意見公募は政策等の賛否を問うものではありません。有用な意見を政策等に反映させるため、意見の内容に着目し、これを考慮した市（実施機関）の考え方を掲載しています